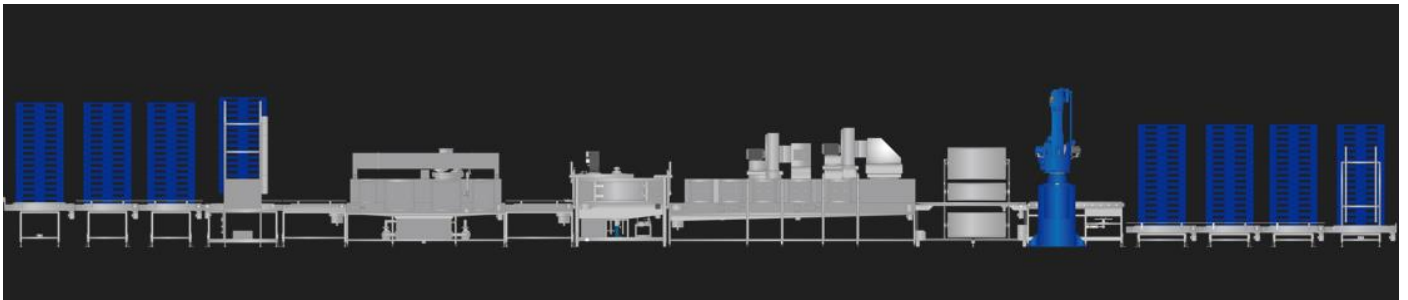


NEWS RELEASE

2025 年 5 月 1 日

近畿物流センター 新高速省エネパレット洗浄機導入

～環境対応型洗浄事業への転換「洗浄に環境価値を」～



高速省エネ省スペースロボットハンドリングパレット洗浄機

東洋メビウス株式会社（以下東洋メビウス）は、近畿物流センター（大阪府茨木市）にて高速省エネ省スペースロボットハンドリングパレット洗浄機を新たに導入し、本年 5 月下旬本格稼働開始します。

高速洗浄機（270～300 枚/時）として 2 拠点目の導入を決定しました。（1 拠点目 2022 年大阪府泉佐野市）今回導入設備は高速・省エネ（温水・温風ヒートポンプ採用・1 枚当たり電気使用量約 40%・水使用量約 50%削減）環境対応に加え、遠心脱水 + 2 ブロー乾燥機による残水 0 を実現※いずれも当社既存設備比さらに今回導入設備は洗浄機メーカー(株)クレオ社と協議し下記新コンセプトを追加した設備構成としました。

- ①省スペース（従来比約 10%）：工程間渡しコンベアーレス
- ②スタッカー（段積み）ロボット採用：4 軸ロボット、従来油圧式段積み機より 1 山段積み荷姿改善
- ③検品台目視検査要検品の 2 ケ所選択・別置き機能：4 軸ロボットにて良品・要検品①・②の 3 ケ所にロボットハンドリング

ドライブスルー洗浄を提案します！

ドライブスルー洗浄とは、大型トラック積載枚数 256 枚（1100×1100 サイズパレット、16 枚×16 段積み）であれば、高速洗浄 + 洗浄直後残水ゼロの効果により、入庫後 1 時間程度での引き取りが可能となるため、パレットを積んできた同じトラックで、洗浄後のパレットを積んで帰ることが出来るというものです。※注これにより空車回送も不要となり、運行効率向上、環境問題にも貢献できます。

※注：パレットの形状により洗浄水が少量残る場合があります。同ドライブスルー洗浄開始前には、テスト洗浄実施による残水確認が必要となります。

当社は、今後も SDGs（NO.13）および脱炭素社会実現の為、高速省エネパレット洗浄設備の導入を進め、お客様のプラスチックパレット品質管理・利便性向上の為、環境配慮型洗浄事業を推進してまいります。

■新パレット洗浄機の概要

- | | |
|----------------|---|
| ①洗浄能力国内最速レベル | 270～300 枚/時 ※当社既存設備 150 枚/時に比べ約 1.8～2 倍 |
| ②易型替性多品種パレット対応 | 1100×1100、1100×1400、1130×1440、1050×1250、
900×1100 他など様々なサイズに対応 |
| ③省エネルギー化 | 洗浄工程「温水」、乾燥工程「温風」にヒートポンプ方式採用により
省エネ効率を高めたシステムを採用 |
| ④洗浄直後残水ゼロ | 高速洗浄でありながら「脱水機 + 2 ブロー乾燥機」により洗浄後残水ゼロ
によるドライスルー洗浄が可能 |

【パレット洗浄に関するお問い合わせ】

東洋メビウス株式会社 西日本営業部 Tel.072-626-9984

当社パレット洗浄サービスについてはこちら <https://www.toyo-mebius.com/service/service04/>

【本件に関するお問い合わせ】

東洋メビウス株式会社 総務部（担当：吉田）Tel.03-5436-0251

近畿物流センター

〒567-0028 大阪府茨木市畑田町 4-6